

報道関係者各位

2021年8月20日 配信 No.2021-17
立命館アジア太平洋大学 (APU)

新型コロナウイルスワクチンの大学拠点接種会場 報道関係者向け公開時間のお知らせ

【日時】 9月4日 (土) 11:00~13:00 【場所】 APU EⅡ棟

立命館アジア太平洋大学 (大分県別府市、学長：出口治明、APU) は、新型コロナウイルス感染拡大防止にかかる社会的要請に応え、地域自治体におけるワクチン接種の負担軽減等にも貢献するとともに、本学の学生・教職員・関係者の方々の健康と安全・安心を守り、授業と学生生活を安心して送れるようにするため、大学におけるワクチン接種 (大学拠点接種) を実施します。

APUでは速やかに接種を開始できるよう、ウェブサイト等へのQ&Aの掲載、専用のコールセンターの設置 (7月26日より) 等準備を整え、8月23日 (月) 13時よりオンライン (接種対象者のみ閲覧可) で予約受付を開始します。ワクチン接種実施にあたり、副学長 (学長代行) から学生へのメッセージは、本リリース2、3ページ目をご覧ください。

APUにおけるワクチン大学拠点接種の概要

【接種対象】 学生・教職員・関連企業等の社員およそ6000名のうちワクチン接種を希望する者

【実施体制】 学校医である大分県厚生連鶴見病院の医師および看護師のご協力によりワクチン接種を実施

【接種会場】 立命館アジア太平洋大学 (9月4・5日、10月2・3日、11月27・28日実施分はEⅡ棟、10月30・31日実施分はミレニアムホール)

【実施日程】 以下は予定です。

	1回目接種	2回目接種
グループ①	9月4日 (土) ・ 9月5日 (日)	10月2日 (土) ・ 10月3日 (日)
グループ②	10月2日 (土) ・ 10月3日 (日)	10月30日 (土) ・ 10月31日 (日)
グループ③	10月30日 (土) ・ 10月31日 (日)	11月27日 (土) ・ 11月28日 (日)

※時間は9:00~12:00/13:00~16:00を予定。

学生向けに発信しているワクチンQ&A等については、公式ホームページのコロナ特設サイトをご覧ください。

<https://www.apu.ac.jp/home/notice/content3/>

接種会場のご取材について

感染拡大防止の観点から短時間となりますが、接種開始予定日初日の**9月4日 (土) 11:00~13:00の間を、報道関係者の皆様向けに学内公開し、取材のご案内をいたします。ただし、運営上の都合で接種会場内での取材は12時まで**となります。何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

ご取材いただける場合は、**9月3日 (金) 12:00まで**に下記担当者まで、お申し込みください。また、その他日時の接種会場のご取材は、何卒ご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。

【お問い合わせ】 学長室 (広報) 担当：大滝、ジョーンズ

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1 Tel: 0977-78-1114 携帯：090-5473-3803 Email：r-apu@apu.ac.jp

2021年8月20日

学生のみなさん

副学長（学長代行）米山裕

APUでのワクチン大学拠点接種実施に向けた副学長メッセージ

学長代行として、ワクチン接種にあたって学生のみなさん一人ひとりに考えてほしいことをお伝えします。

あなたは大学生です。大学は、人間社会の知の創造と伝達の場としてヨーロッパ中世に誕生しました。現在は世界中の大学がその役割を果たしています。あなたがAPUで大学生・大学院生になることを選択したということは、在学中に人類の知の遺産を受け取り、自ら人類の知の集積に新しいものを加える人間として成長することに合意したことを意味します。

いま人類社会は、新型コロナウイルスの世界的流行を抑え込むべく必死の努力を続けています。専門家の研究により、流行初期段階から、三密（密集、密接、密閉）や共同生活が、感染の危険性が高い社会的状況であることが明らかになりました。それに対して手洗いや消毒、マスクの着用、大声での会話・発声の回避などが、感染防止に有効であることも明らかになりました。そして、感染防止の決定打と考えられるのがワクチンです。開発段階における治験、そして各国で大規模に実施されている接種によって、その感染防止の有効性は実証されています。日本でも、ワクチン接種が進んだ高齢者の感染事例は激減しました。

コロナウイルスの危険性を甘く見ないでください。若い人は「軽症」で済むことが多いと報道されていますが、39度以上の高熱を発し、咳が止まらず苦しく、入院して治療を受けるような場合でも医学の世界では「軽症」と扱われることがあります。「中等症」というのは、肺炎を起こして血中の酸素濃度が不足する状態を指し、呼吸が困難な（呼吸しても充分な酸素を取り込めない）状態を指します。また後遺症の問題もあります。味覚異常や倦怠感が長く残り、生活の質が大きく低下し、学習や勤務に差し支えるようなケースも多く報告されています。私たちは、真剣に感染防止に取り組まなければなりません。

このたび、APUではキャンパスにおいてワクチン接種を開始します。その第一の目的は、本学の学生・教職員・関係者の方々の健康と安全・安心を守り、授業と学生生活を安心して送れるようにすることです。第二の目的は、新型コロナウイルス感染拡大防止に大学として貢献すること、地域自治体におけるワクチン接種の負担軽減等に協力することです。予約受付は8月23日（月）から開始します。初回の接種日は9月4日（土）、5日（日）を予定しています。その他の接種日程や予約方法についてはキャンパスターミナルの「あなた宛ての重要なお知らせ」を参照してください。また、Q&AをAPUのウェブサイトに掲載していますので見てください。

<https://www.apu.ac.jp/home/notice/content3/>

接種をするのか、接種をしないのかという選択は、どの人も必ずすることになります。ワクチン接種は強制ではなく、任意のものです。自分の体質や持病、副反応などを踏まえたうえであなたが判断してください。

（次項へ続く）

その選択にあたって、以下のことを訴えます。

第一に、現代社会においては、それぞれの分野が高度に専門化し、素人では判断するのが難しくなっています。しかし、あなたは大学生として、さまざまな情報を読み解き、証拠に基づいて判断する能力を向上させてきました。ワクチン接種にあたって、その能力を活用してください。私たち人間は、専門家の集合知が最終的には最も正しいことを歴史を通じて学んできました。冒頭で述べた、人類の知の遺産を受け取る行為を実践してください。

《日本語サイト》

厚生労働省

[新型コロナワクチンQ&A](#)

Cov-Nav こびナビ（医師などによるコロナウイルスワクチン情報サイト）

[ワクチンQ&A：みなさんへ](#)

[動画・スライド：みなさんへ](#)

《英語サイト》

U.S. Centers for Disease Control and Prevention

[About COVID-19 Vaccines](#)

[Myths and Facts about COVID-19 Vaccines](#)

U.S. Department of Health and Human Services, Office of the Surgeon General

[Confronting Health Misinformation: The U.S. Surgeon General's Advisory on Building a Healthy Information Environment](#)

第二に、自分が健康な場合は、他の人を助け、守るという社会の一員としての義務を思い起こしてください。体質、持病、宗教上の理由でワクチンを接種できない人たちがいます。免疫が弱い人たちもいます。彼らを守る最善の方法は、上記の制約のない人たちができる限り多くワクチンを接種して社会全体の免疫を高める（集団免疫を獲得する）ことです。一人ひとりの接種への決断は、それに向けての一步となります。世界のどの地域も集団免疫を獲得したと言える段階には達していません。当面は接種の有無にかかわらず、引き続き全員が感染予防対策をとる必要が残っています。また、接種しない人が差別的な扱いを受けることがないように配慮し、お互いの意思決定を尊重してください。

第三に、APUが世界に開かれたキャンパスであること、世界に類をみない、世界中から学生が集まる多文化キャンパスであることを思い起こしてください。日本も含め世界中でワクチン接種が進むことで、国際的な往来が再開し、多文化キャンパスを取り戻せます。対面授業、研究活動、海外留学プログラム、課外活動、APハウスでの生活なども、もとのように活発に戻しましょう。

なお、今回のAPUでのワクチン職域接種には、大分県厚生連鶴見病院の医師・看護師の皆さんをはじめ、多くの関係者の皆さんにご協力いただきます。お忙しい中APUのために力を貸してくださる皆さんに感謝したいと思います。

もう一度確認します。ワクチン接種は強制ではなく、任意です。私は、あなたが、APUの一員として、世界市民のひとりとして、熟考に基づいた判断をすることを期待します。